

(ADCOM News Release)



報道関係各位

**SNMP トラップ監視運用の効率化を実現する  
アプリケーション「Advanced Trap Receiver」の  
最新バージョン 18.4 を提供開始  
～ REST API を活用した「Redmine」「SHERPA」  
「警子ちゃん」との関係を強化 ～**

2018年11月1日

株式会社アド・コム（Advanced Computer Support Co., Ltd.、本社：東京都中央区、代表取締役：高野 敏晴、URL：<http://www.adcomltd.co.jp/>）は、通信系キャリア、データセンター、オンプレミス運用企業、および金融・医療・研究・教育機関などを対象にした、SNMP トラップ監視運用の効率化を実現するアプリケーション「Advanced Trap Receiver」の最新バージョン 18.4 を 2018 年 11 月 5 日から提供開始します。

「Advanced Trap Receiver」の最新バージョン 18.4 では、新たに REST 機能を追加し、さまざまなアプリケーションとの関係を強化します。今回の REST 機能では JSON、または XML タイプを指定し、POST や PUT メソッドなどの REST API を出力することができます。リクエストデータ（ボディ）は任意のデータ構造を登録することができます。リクエストデータ（ボディ）は任意のデータ構造を登録することができます。SNMP トラップの基本情報や「Advanced Trap Receiver」で付加した深刻度やカテゴリなどの置換パラメータをオブジェクト値として利用することができます。これによりさまざまなアプリケーションに対応する自由度の高い REST 関係を実現します。

日本でも人気が高いオープンソースのプロジェクト管理ソフトウェア「Redmine」に SNMP トラップの情報をチケットとして登録する場合は、メールサーバーを利用（経由）してチケットの登録を行うことができますが、「Advanced Trap Receiver」の REST 機能を利用すると、「Redmine」サーバーとダイレクトにチケットの登録を行うため、システム依存関係をシンプルに構成することができます。また今回のバージョンから SNMP トラップの MIB オブジェクト情報も置換パラメータとして利用できるため、チケットの説明フィールドに MIB オブジェクト情報（トラップの内容説明）を登録することもできます。

一般的な SNMP エージェントはステータス変更やイベント発生ごとにトラップ通知を行うものが多く見られますが、特定の条件下で周期的にトラップを連続通知するエージェントも存在します。このような場合、連続通知されるトラップを受信アプリケーション側がそのままトラップ通知単位に取扱うと、大量の重複イベントが生成され（「Redmine」と関係した場合は大量の重複チケットを登録）、運用管理における確認や処理判断が煩雑になり、対応の遅延や人的ミスによるサービス品質の低下を招くことが想定されます。「Advanced Trap Receiver」はこれらの解決手段として、ブラックリストや除外設定によるトラップの無効化、イベント非生成期間やイベントカウンタによる重複イベントの集約機能を用意しています。

なお、「Advanced Trap Receiver」と「Redmine」との REST 関係によって、簡単に SNMP トラップのチケット登録機能を構築することができますが、「Redmine」をベースとしたインシデント管理機能の自動化を促進する「SHERPA-SM」（株式会社アデットバリューコンサルティング社製）との関係により、人手入力の手間削減（ワークフローの改善）やナレッジマネジメントによる効率化によって、さらなる障害対応における生産性の向上が図れます。

また、REST 機能を利用して関係するアプリケーションはハードウェアベースにも対応します。さまざまなアプリケーションからのアラート通知を「光」と「音声メッセージ」で周囲に知らせ、注意喚起を促す「警子ちゃん」（株式会社アイエスエイ社製）との関係では、「Advanced Trap Receiver」の深刻度やカテゴリなどのイベント内容に基づいて、積層 LED の点灯色や音声メッセージを指定することができます（警子ちゃん 4GX（DN-1500GX）シリーズの新ファームウェア（11 月リリース版）で実装された HTTP プロトコル・コマンド機能に対応）。

アド・コムでは、IT ファシリティのコンサルティングをはじめ、最新技術を搭載したコンパクトで効率の高い空調機や UPS などの販売、エンジニアリングサービスを提供し、企業や研究機関における安定したシステム運用を総合的に支援していきます。

「Advanced Trap Receiver」の商品説明やセミナー等を希望される場合はお気軽にお問い合わせ下さい。

◆ 発売開始：2018 年 11 月 5 日より

## 「Advanced Trap Receiver」最新バージョン 18.4 の主な特長：

- ・パターン条件による SNMP トラップの分類やフィルタリング \*1  
(ホスト名、IP アドレス、トラップ OID、バインドデータに対応)
- ・トラップの基本情報に深刻度やカテゴリなどを付加したイベントを生成
- ・バインドデータを組合せたイベント名称の作成 (日本語対応)
- ・イベント非生成期間、イベントカウンタによる重複イベントの集約
- ・メール通知、および REST、シェルスクリプトによる連係
- ・トラップイベントの確認操作履歴を残す管理機能
- ・グラフィカルなレポート表示やランキング表示 (CSV ファイル出力対応)
- ・MIB オブジェクトの参照機能 (MIB リファレンス)
- ・トラップのデータをさまざまなアプリケーションやスクリプトでシェア

\*1 バインドデータは数式条件と文字列条件にも対応

### ◆ 「Advanced Trap Receiver」商品ページ

<http://www.adcomltd.co.jp/appli/atr/>

### ◆ 想定される主な導入先

- ・通信系キャリア
- ・データセンター
- ・オンプレミス運用企業
- ・金融、医療、研究、教育機関

### ◆ アプリケーション動作環境

- ・サーバーOS \*2

CentOS(x86-64) 7 / Debian(amd64) 9 / Oracle Linux(x86-64) 7 / Red Hat Enterprise Linux(x86-64) 7 / Ubuntu(amd64) 16.04 LTS, 18.04 LTS

・クライアント WEB ブラウザ \*2 \*3

Firefox 63 以上 / Google Chrome 70 以上 / Internet Explorer 11 / Microsoft Edge 44 以上 / Opera 56 以上 / Safari(macOS) 12 以上 / Safari(iOS) 12 以上 (QXGA 以上)

・サポート言語

日本語(ja)、英語(en-US)

\*2 弊社動作確認済みのバージョン

\*3 WEB ブラウザに Flash Player、Java、Silverlight などのプラグインのインストールは不要

#### ◆ 価格

スタンダードライセンス 194,400 円～ (詳細は別途お問い合わせください)。  
トライアルを希望される場合は aips@adcomltd.co.jp までご連絡ください。  
(試用期間最大 3 ヶ月)

#### ◆ ソリューションパートナー、およびシステムデバイスパートナー (順不同)

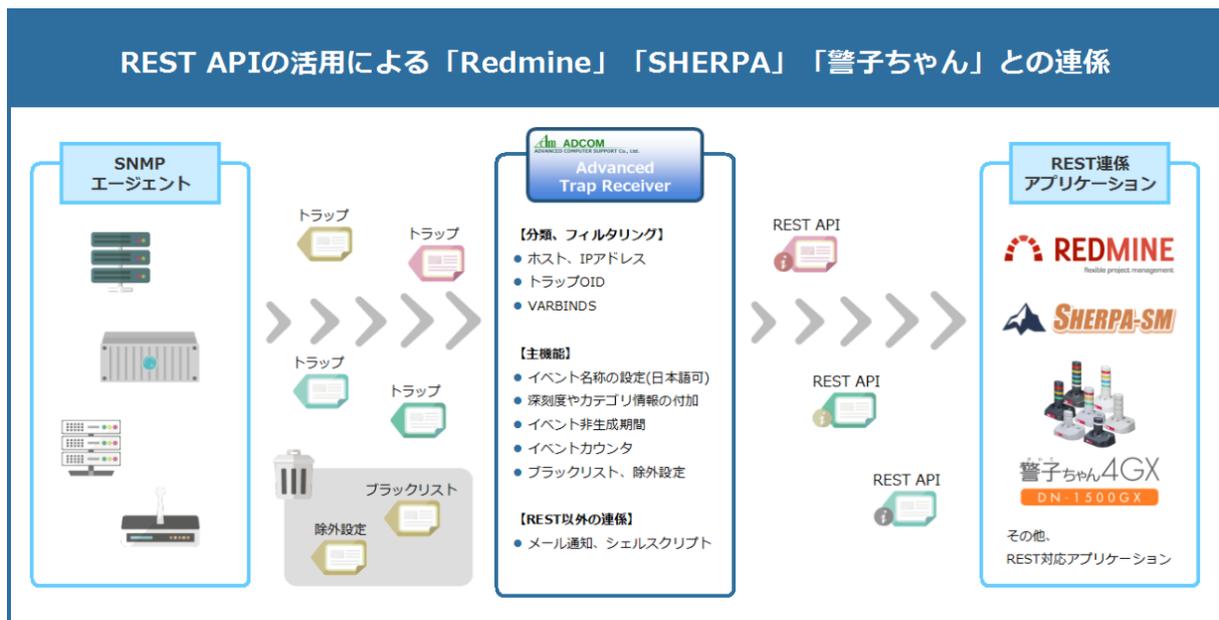
株式会社アデットバリューコンサルティング <http://www.sherpasuite.net/>  
TEL: 050-5212-3731 (営業企画本部) e-mail: sales@addvc.co.jp

株式会社アイエスエイ <http://www.isa-j.co.jp/>  
TEL: 03-3208-1563 (営業部) e-mail: info@isa-j.co.jp

Zero Networks 株式会社 <http://www.zeronetworks.co.jp/>  
TEL: 03-5480-6221 (営業部) e-mail: sales@zeronetworks.co.jp

中央電子株式会社 <http://www.cec.co.jp/>  
TEL: 042-621-5531 (プロダクトソリューション事業部)

◆ ニュースリリース画像一覧



Redmine Logo is Copyright (C) 2009 Martin Herr and is licensed under the Creative Commons Attribution-Share Alike 2.5 Generic license.  
 SHERPA-SMの標準連携機能はメール連携になります (REST連携はオプション機能になります)。  
 警子ちゃんとのREST連携は警子ちゃん 4GX (DN-1500GX) シリーズの新ファームウェア (11月リリース版) で実装されたHTTPプロトコル・コマンド機能に対応します。

画像 1 : 「Advanced Trap Receiver」の REST 連携機能の基本構成

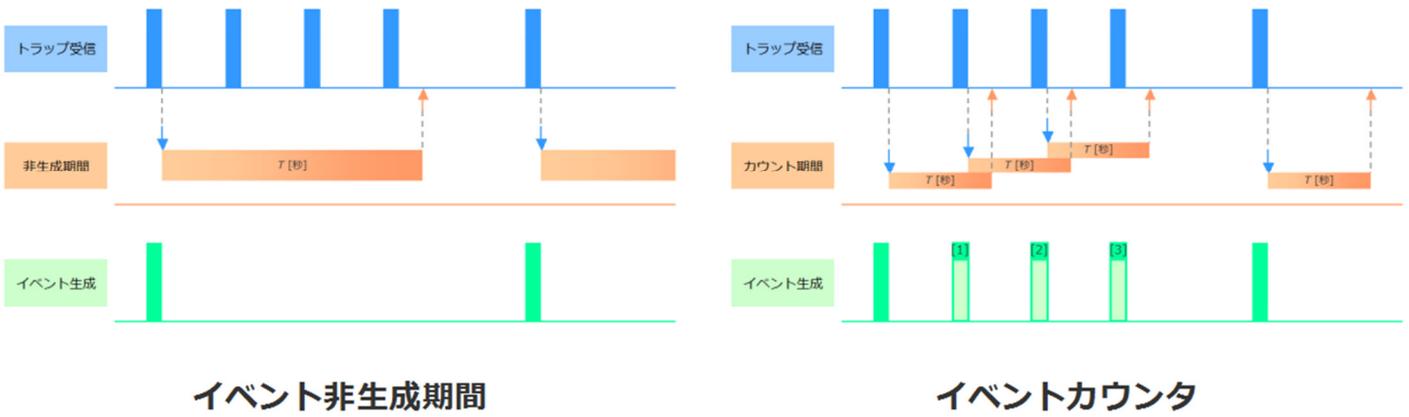
The screenshot shows the 'Advanced Trap Receiver' web interface. The left pane displays the configuration for a REST endpoint named 'Redmine(json)'. The configuration includes:
 

- REST名称: Redmine(json)
- タイプ: JSON
- メソッド: POST
- URL: http://web-server-host/redmine/issues.json
- ヘッダ: Content-Type: application/json, X-Redmine-API-Key: 01234567890123456789012345678901234
- データ: A JSON object with fields for issue\_id, project\_id, tracker\_id, subject, and a detailed description of the trap event.

 The right pane shows a sample notification received from Redmine:
 

- DISMAN-EVENT-MIB::mteTriggerFired
- redmine admin が [2018/10/15 14:08] 7分前に追加。
- ステータス: 新規
- 優先度: 通常
- 担当者: tokyo.adcom
- 開始日: 2018/10/15
- 説明: エージェント: app.tokyo.adcom.local, トラップOID: DISMAN-EVENT-MIB::mteTriggerFired, バインドデータ: [0]: DISMAN-EVENT-MIB::mteHotTrigger.0 = memoryReachedThreshold, [1]: DISMAN-EVENT-MIB::mteHotTargetName.0 = [2]: DISMAN-EVENT-MIB::mteHotContextName.0 = [3]: DISMAN-EVENT-MIB::mteHotOID.0 = UCD-SNMP-MIB::memTotalFree.0, [4]: DISMAN-EVENT-MIB::mteHotValue.0 = 1631012 (MIBリファレンス)

画像 2 : REST 登録画面と Redmine チケット画面のサンプル



画像 3 : イベント非生成期間とイベントカウンタのタイムチャート



画像 4 : 「SHERPA-SM」との関係によるインシデント管理機能の拡張



画像 5 : REST 機能を利用した「警子ちゃん」との関係



【本ニュースリリースに関する情報】

添付資料：画像 5 枚

「Advanced Trap Receiver」商品ページ:

<http://www.adcomltd.co.jp/appli/atr/>

報道関係各位お問い合わせ先：

TEL: 03-5542-0251 (PR 担当)

FAX: 03-3553-2276

e-mail: [aips@adcomltd.co.jp](mailto:aips@adcomltd.co.jp)

【会社概要】

社名：株式会社アド・コム

設立：1992（平成 4）年 1 月

資本金：2,025 万円

代表取締役社長：高野 敏晴

住所：104-0033

東京都中央区新川 1 丁目 22 番 11 号（永代ビル）

ホームページ：<http://www.adcomltd.co.jp/>

お客様お問い合わせ先：

TEL: 03-5542-0251 (PR 担当)

e-mail: [aips@adcomltd.co.jp](mailto:aips@adcomltd.co.jp)

お問い合わせページ：

<https://www.adcomltd.co.jp/contact/>

※文中の社名、商品名、機種名、各社の商標は登録商標です。

※株式会社アド・コムは本ニュースリリースの記載内容に技術的誤りや欠落、記載にあたっての誤りや漏れがあった場合でも何ら責任を負いません。

2018 年 11 月